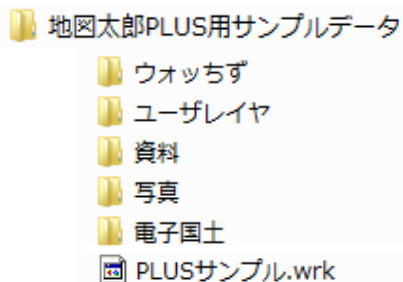


地図太郎 PLUS 用サンプルデータの利用方法

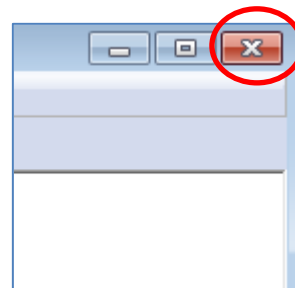
データの追加・編集の練習、背景地図の読み込みの練習にお使いください。

【1】サンプルデータのフォルダの構造

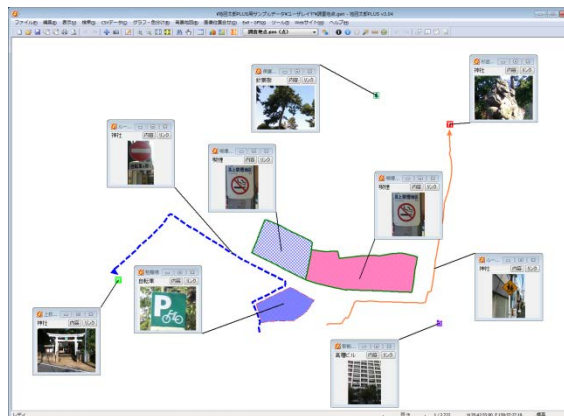


【2】準備

- ① CD の「地図太郎 PLUS 用サンプルデータ」フォルダを PC にコピーしてください。
デスクトップやデータ保存に決めた場所にコピーしてください。
- ② 「地図太郎 PLUS」を起動して【ツール】→【ワークファイルの関連付け】で関連付けをしてください。
- ③ いったん「地図太郎 PLUS」を終了します。



- ④ ワークファイル「PLUS サンプル.wrk」をダブルクリックして地図太郎 PLUS の起動とデータ読み込みを行います。（今後は、ワークファイルをダブルクリックするだけで起動します。）
- ⑤ ユーザレイヤのデータのみ表示されます。



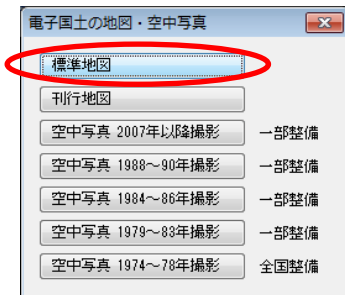
【3】背景地図の読み込み

背景地図に「電子国土の地図・空中写真」を読み込みます。

①メニューの【背景地図】→【電子国土の地図・空中写真を開く】を選びます。

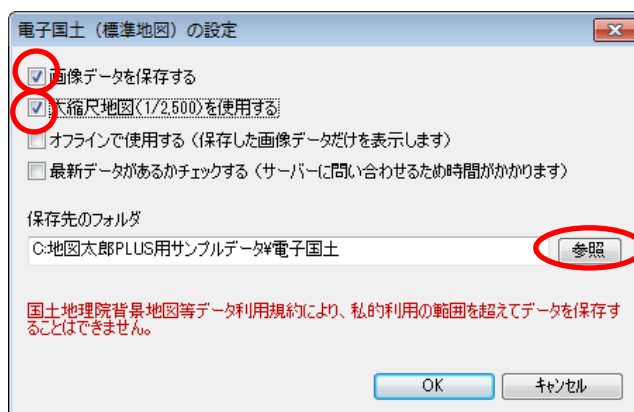
※インターネットに接続することを、忘れないで下さい。

②ダイアログの「標準地図」を選びます。

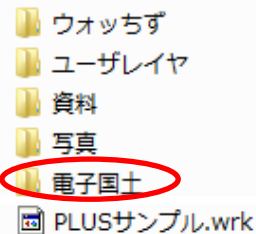


③「電子国土(標準地図)の設定」で「画像データを保存する」と「大縮尺図(1/2500)を使用する」にチェックを入れます。

「保存先のフォルダ」は「参照」を押して下図のサンプルデータフォルダの「電子国土」フォルダを選んでください。

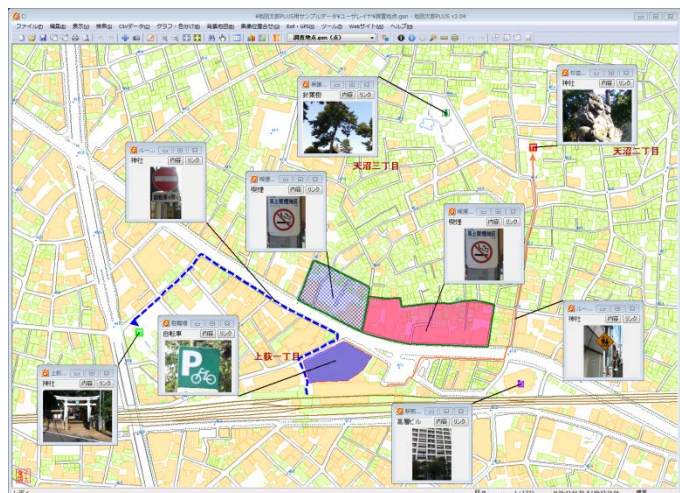


地図太郎PLUS用サンプルデータ



④ 「OK」を押します。

⑤ 背景に「電子国土の地図・空中写真」が読み込まれました。

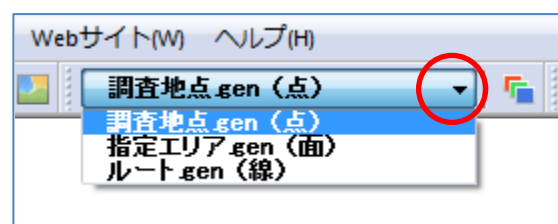


- ⑥ ワークファイル「PLUS サンプル.wrk」を【ファイル】→【ワークファイルの保存】で上書き保存をします。(再びワークファイルを起動すると上記⑥の背景地図入りで表示されます。)

※サンプルデータは縮尺レベル2500分の1相当の背景地図上で作成しました。

【4】編集(データの追加等)

- ① 「編集レイヤの選択」の三角マークをクリックしてレイヤのリストを表示します。編集したいレイヤを選びます。



- ② ユーザーズガイドの「手順 2-2 登録した情報を編集する。」P101 と「手順 2-1 地図上に図形や関連情報(写真やコメント)を登録する。」P89 にしたがって編集します。
- ③ ユーザーズガイドの「手順 3-1 登録した情報を見る。」P126 を参考に情報を表示してみます。
- ④ 編集等が済んだら、ワークファイル「PLUS サンプル.wrk」を【ファイル】→【ワークファイルの保存】で上書き保存をします。
新規レイヤがある場合、画面の指示にしたがって、サンプルデータフォルダの「ユーザーレイヤ」フォルダを選んで保存してください。

サンプルデータの内容は架空の情報です、画像は関連ありません。
サンプルデータの公開・転用・再配布は禁止いたします。

平成 24 年 11 月
東京カートグラフィック株式会社